

支 所 経 営 方 針

平成 2 4 年度

薩摩川内市

支所名	東郷支所	支所長名	矢野 信之
-----	------	------	-------

支所の 経営資源	構成人員		職員	嘱託	計
		計	27人	10人	37人

①支所の使命	支所は、地域住民に親しまれ、信頼され、身近に感じられるような存在であるべきことから、以下のことを支所の使命とする。 (1) スピーディで質の高い公共サービスを提供すること。 (2) 市民との協働・参画で地域力の向上を目指すこと。 (3) 安全・安心の地域社会の形成を図ること。 (4) 本庁との連携を密にし、潤滑な事務事業を遂行すること。 (5) 組織機構再編の方針に基づき、住民サービス維持のための仕組みづくり。	②組織目標像	【支所の目標像】 (1) 職員一人ひとりが、市民からの問合せ・相談に対して、親切・丁寧・的確に対応できている。 (2) 市民の安心・安全を確保するため、地区コミ、青パト隊、自主防災組織等地域住民との連携・協力体制ができている。 (3) 支所全体が一致協力して目標達成に向け努力するチームワークができている。 (4) 的確な報告・連絡・相談ができ、本庁とスムーズな連絡体制が確立している。
--------	--	--------	---

平成 2 4 年度の重点事項と目標達成に向けた主な取組内容

③重点事項	④具体的な成果目標（めざそう値）	⑤具体的な取組内容	⑥進捗状況（年度中間）	⑧年度末の達成状況
スピーディで質の高いサービス提供 【市民生活課】	(1) 窓口等でのお客様への親切な対応と迅速な処理	① 報告・連絡・相談の実行 ② お客様への挨拶と、親切・丁寧・正確かつ迅速な対応	○ ① 各グループやグループ間で報・連・相を実行して、お客様の問合せ等に迅速に対応している。 ○ ② 窓口などでのあいさつや声かけを行い、よく対応している。	
共生・協働の推進 【市民生活課】	(1) コミ協会長との会議(年6回)及び会長・コミ主事合同連絡会(年4回)の開催	① 地域の課題等の協議及び各地区コミ協の連携強化のための意見交換や情報の共有	○ ① 会長連絡会を4回、会長等・コミ主事合同連絡会議を2回開催した。	
	(2) ゴールド集落及びゴールド集落を有する地区コミ協の活発な活動の展開	① ゴールド集落及び地区コミ協の活性化事業補助金の活用と活動への支援	○ ① 自主活動支援補助金を8自治会、支援地区コミ協活動補助金を4地区コミ協、支援市民活動補助金を1団体が活用して活	

支 所 経 営 方 針

平成 2 4 年度

薩摩川内市

				動を展開している。		
安全安心な地域づくり 【市民生活課】	(1) 防災・防犯体制の整備、充実	① 自主防災組織の訓練呼びかけと立会 ② 未組織地区の青パト配備を促進	○ △	① 1 地区コミ、3 自治会で実施され立会を行った。 ② 検討はされているが、配備に至っていない。		
農林業の振興 【産業建設課】	(1) 「フルーツの里東郷」における果樹・園芸の振興	① 補助事業導入による事業推進及び技術指導の強化 (平成 2 4 年度ぶどう・きんかんの事業を導入予定) 平成 2 5 年度に向けての事業推進 (国・県事業の導入) ② 認定農業者・新規就農者・集落営農の育成・指導 ③ 有害鳥獣対策の推進 シカ・イノシシを重点に実施 猟友会との連携強化 ④ 農道・集落道の計画整備、井堰の改修推進	○ △ ○	① 降灰事業 (ぶどうハウス) 農家 3 戸 4535.4 m ² 現在事業実施準備中 平成 25 年については農家と協議中 ② 会議・個別の相談活動等で指導を実施 元気ふじかわ・山田の集落営農の会議に参加・米販売支援 ③ 県営事業・市単独事業の実施 県事業 藤川・山田 市単独 10 件 内ゴールド地区 6 件 各種の駆除を猟友会要請 4 月から 9 月分 275 件の指示書を出す。 ④ 原材料支給による農道整備 小災害の修復実施 県事業への協力		
生活基盤としての道路整備の推進 【産業建設課】	(1) 市道及び林道の計画的整備	① 市道山田折小野線の整備促進 ② 林道の維持管理と現状把握の実施	○ ○	① 平成 24 年度分の整備に向けて調整作業中 ② 林道の現状確認 維持		

支 所 経 営 方 針

平成 2 4 年 度

薩摩川内市

				管理作業実施箇所の確認 林道補修 4 件、水路の土砂除去 5 件		
観光の推進 【産業建設課】	(1) グリーン・ツーリズムの推進	① 体験者や部会等に受け入れを要請する。	○	① 当初受け入れ計画の 5 校中 3 校が終了 97 名参加 さらに、1 校の一部受け入れが調整中		
	(2) 体験農家・宿泊先（20 軒）の確保	① 修学旅行生の受け入れ確保	○	① 4 軒の新規受け入れ農家が決定し合計で 21 軒となった。		
東郷文弥節人形浄瑠璃の伝承 【東郷教育課】	(1) 保存伝承活動支援	① 公民館講座の継続 ・子ども人形浄瑠璃伝承教室 ② 公演等の支援・協力 ③ 支所だよりによる PR 協力 ④ 市ホームページへの掲載依頼	○ ○ ○ ○	① 計画通り開催中 ② 7 月済み、11 月、2 月予定。11 月放送大学講座協力予定 ③ 7 月号に掲載 ④ 7 月分掲載依頼。依頼時すでに掲載してあった。		
⑦年度中間総括	・防犯体制の整備のための 2 地区の青色防犯パトロール隊の配備以外は概ね計画通り進んでいる。 ・農家指導面で新規の認定農業者や新規就農者がなく現状で推移している。他の事項については概ね順調である。					
⑨年度末総括						